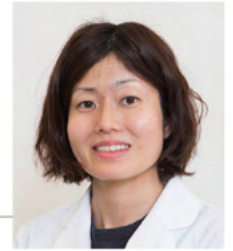


藤本伊三郎賞を受賞して



中田 佳世 JACR専門委員

大阪国際がんセンター

この度は、栄誉ある藤本伊三郎賞(令和元年度)をいただき、誠にありがとうございます。私は、2013年に大阪国際がんセンターがん対策センターに赴任し、大阪府がん登録のデータづくりから分析まで携わらせていただいております。この度、大先輩である、藤本伊三郎先生の名を冠した賞をいただけること、大変光栄に思っております。

今回受賞対象となりましたのは、2019年6月にVancouverで開催されました、第41回国際がん登録協議会学術集会の口演発表「Trend in survival from leukemia in children, adolescents and young adults in Osaka, Japan: is the age-related gap narrowing?」です。小児(0-14歳)とAYA世代(15-39歳)では、白血病の生存率の格差が存在していることに着目し、大阪府がん登録より1975-2011年診断の小児・AYA世代の白血病5159例を

抽出し、白血病の種類別の5年実測生存率の推移をJoinpoint解析しました。急性リンパ性白血病の5年生存率は、小児では、1975年(28%)から1994年(84%)まで急速に改善し(年平均改善率2.9%)、その後頭打ちになっており、AYA世代では、1975年(4%)から2003年(49%)まで緩やかに改善し、その後2011年(71%)にかけて急速に改善し(改善率4.1%)、小児との格差も縮小していました。生存率改善の変化点は、小児の白血病に対する治療プロトコル開発の時期、AYA世代に対する小児型プロトコル導入の時期と一致しており、臨床研究での治療改善の効果が住民レベルで得られていることを確認できました。

最後になりますが、ご指導いただきました諸先生方、がん登録に関わるスタッフ、日本がん登録全国協議会の皆様に深謝申し上げます。

私たちの活動にご協力ください

賛助会員(個人・団体)を随時募集しています

賛助会員

個人…年間 3,000円
団体1口…年間 50,000円
(1口以上)

- 寄付金も受け付けています
<https://jacr.secure.force.com/>
- 入会のお申込みや寄付等のお問い合わせは
ウェブサイトの「お問合せ」よりお知らせください
<http://www.jacr.info/>

主な事業内容

がん登録に関する学術集会、セミナー等の開催
がん登録に関する様々な情報の提供
がん統計、がん登録に関する調査や研究の実施
国際がん登録協議会(IACR)への参加・協力
がん登録に携わる人材の育成やサポート
がん登録室の安全管理措置に関する活動
がん登録の広報媒体、冊子、教材、資料等の発行